

2017年「日本教育士検定」開催

教育に情熱をかける教師よ、集え！



大会委員長を務めた（株）成学社
太田昌弘 代表

5月28日（日）大阪偕星学園高等学校（大阪市）において、一般社団法人全国教育指導者育成協会主催、2017年「日本教育士検定」および「全国名教師授業大会」が盛大に開催された。

「日本教育士検定」とは、主に学習塾の教師の教育力を高めるため、授業力を含めた審査基準に達した教師に「プロフェッショナル」（教師として生徒たちを指導し、プラスの方向に導くことができる教師）、「エキスパート」（校舎運営者として、生徒および保護者の前に立ち、指導理念を伝えることができる教師）の認定を与えるもの。塾業界全体の授業力・教育力を高めることにより、塾業界のさらなる発展、ひいては日本の教育力向上を目指している。

eisugroup・伊藤奈緒COOは「塾の使命は子どもの向上心を喚起し、本物の学力を身に付けさせ、志望校に合格させること。何より教師本人が強い成長志向を持ってほしいと思います。子どもの向上心に火をつけようとする授業を行って、私たちでイノベーションを起こしましょう」と力強く語った。

教師宣誓が終わると、日本教育士検定受検者が15分以内の授業を審査員の前で行い、それを審査するというものだが、他者との授業の優劣の順位を競うのではなく、いくつかの項目についての授業の質の高さを絶対評価で判定するのが大きな特徴だ。

**授業の力で
イノベーションを起こしたい**

午前10時から始まった開会式では、（株）成学社・向吉孝典部長が開会宣言をし、審査員（マイスター）が紹介された。

マイスター代表の詞として、eisugroup



マイスター代表の詞を述べた
eisugroup・伊藤奈緒 COO



「日本教育士検定」「全国名教師授業大会」のポスター

**塾業界全体の授業力を
さらに高めたい**

学習塾業界に新たな可能性を示したこと
が特別賞授与の大きな理由だ。

受賞の喜びを語るとともに、「授業が光る
ような環境づくり、空気づくりも塾にとつ
ては重要です」と述べた。

その後「日本教育士検定」合格者が発表され、「全国名教師授業大会」が開催された。代表に選ばれたのは、成基学園・岩野英代先生、英進館・大野由佳先生、eisugroup・中中部・鈴鹿英数学院・国武明宏先生、仙台進学プラザ・湯浅皓介先生（以上エクスパート部門）ーの8名。その8名の

先生方が順次壇上に上がり、模擬授業を披露。会場はいっきに熱気と感動の嵐に包まれた。これまでない空間デザインを導入することで、地域やマスコミの注目を集めるとともに、その様子を積極的に公開し、大会に参加した塾の代表の方々

審査が終わると昼食休憩に入つたが、そ
の間に審査員（マイスター）は審査内容を
もとに教育士検定の合否を決定。また合否
審査と並行して、午後の「全国名教師授業
大会」の代表教師も選出した。

そして始まった午後1時10分からの「全
国名教師授業大会」。大会に先がけて特別
賞「学び空間グッドデザイン賞」が、特進
館学院を運営する（株）ホットラインに授
与された。これまでない空間デザインを導
入することで、地域やマスコミの注目を集
めるとともに、その様子を積極的に公開し、
大会に参加した塾の代表の方々

太田大会委員長から特別賞「学び空間グッド
デザイン賞」を授与された（株）ホットライン・
北村昌弘代表

2017年 日本教育士検定試験
・全国名教師授業大会



太田大会委員長から特別賞「学び空間グッド
デザイン賞」を授与された（株）ホットライン・
北村昌弘代表

2017年 日本教育士検定試験
・全国名教師授業大会

北村昌弘代表